

平成28事業年度

決 算 報 告 書

自：平成28年 4月 1日

至：平成29年 3月31日

国立大学法人 琉球大学

## 平成28年度 決算報告書

国立大学法人琉球大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,177	12,270	92	(注1)
施設整備費補助金	536	530	-5	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	466	732	265	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	50	47	-3	(注4)
自己収入	20,654	22,133	1,478	
授業料、入学料及び検定料収入	4,087	4,128	40	(注5)
附属病院収入	16,353	17,560	1,207	(注6)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	213	443	229	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,940	1,963	23	(注8)
引当金取崩	11	20	8	(注9)
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	143	143	(注10)
目的積立金取崩	-	-	-	
計	35,837	37,839	2,002	
支出				
業務費	31,977	33,382	1,405	
教育研究経費	16,377	15,821	-555	(注11)
診療経費	15,600	17,561	1,960	(注12)
施設整備費	586	577	-8	(注13)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	466	621	154	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,940	1,870	-69	(注15)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	866	863	-2	(注16)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	35,837	37,316	1,479	
収入－支出	-	523	523	

#### ○予算と決算の差異について

- (注1) 年度途中における退職手当及び授業料免除等の追加配分により、予算額に比して決算額が92百万円多額となっております。
- (注2) 当初予定していた基幹・環境整備にかかる支出額が少額となったため、予算額に比して決算額が5百万円少額となっております。
- (注3) 予算段階では予定していなかった補助金等の獲得に努めた結果、予算額に比して決算額が265百万円多額となっております。
- (注4) 当事業年度より交付額が減額されたため、差額が出ております。
- (注5) 受験者数減により検定料収入が減少する一方、予算段階での休学率の見込過大により、予算額に比して決算額が40百万円多額となっております。
- (注6) 診療報酬改定の影響及びDPC医療機関別係数の増により、予算額に比して決算額が1,207百万円多額となっております。
- (注7) 建物等の財産貸付料の増及び研究関連収入の増により、予算額に比して決算額が229百万円多額となっております。
- (注8) 外部資金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が23百万円多額となっております。
- (注9) 予算段階の見込より定員外職員の退職者が多かったため、予算額に比して決算額が8百万円多額となっております。
- (注10) 予算段階では第二期中期目標期間からの繰越承認が確定していなかったため、繰越承認された前中期目標期間繰越積立金の取崩分の差額がでております。
- (注11) 予算段階での見込より退職手当支給額が減少したことや学内プロジェクト事業による業務達成基準の適用及び効率的な事業実施を行ったこと等により、予算額に比して決算額が555百万円少額となっております。
- (注12) (注6)に示した理由に伴い医薬品費及び診療材料費等が増加したため、予算額に比して決算額が1,960百万円多額となっております。
- (注13) (注2)及び(注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が8百万円少額となっております。
- (注15) 用途が特定された寄附金及び複数年契約の受託研究等について、次年度以降へ繰り越しているため差額がでております。
- (注16) 償還利率の見直しにより、予算額に比して決算額が2百万円少額となっております。